



## 新たな1年がスタート

校長 平野 和則

4月1日、各地で入学式や入社式が行われました。その記事が、日本経済新聞にありました。小池百合子都知事は、以下3点をミッションとして訓示しました。

- 1 都民ファーストの視点を常に持つ
- 2 視野を広げ、常にチャレンジする
- 3 ライフ・ワーク・バランスを実践する

このことは、本校でも当てはまることであり、生徒に還元できる教育活動を実施していくことであると思います。今年度、コミュニティ・スクール実証校として1年間取り組みます。地域の方々のお力を借りて、教育活動を更に前進させたいと思います。生徒も大人も幸せになれる学校づくりをしていきます。

また、様々な職種のトップから、以下の訓示もありました。

|                |                                                                    |
|----------------|--------------------------------------------------------------------|
| 川崎信用金庫 堀和也理事長  | 何事に対してもプラス思考であれ。失敗してもしっかりと反省したうえで、プラス思考を思い出し前に進んでほしい。              |
| 富士通ゼネラル 増田幸司社長 | 自立的に会社、自分を知り、目標を立てて実行しよう。目標は実現しやすいものにして達成の満足感を感じてください。仕事はこの繰り返しです。 |
| 山梨県 長崎幸太郎知事    | 失敗は恥ずかしくない。失敗から学んで次に生かすことを最も重視している。挑戦なくして山梨県の進化はない。                |

入学式の式辞で、「自転車に乗れるようになるためには、実際に何度も挑戦を繰り返し、乗れるようになるということ」「失敗から学び、次に活かすことで、さらに大きく成長できること」をお話ししました。改めて、私の伝えたいことの重要性が様々なトップの方々からの訓示からも読み取れました。

“creative”、私が意識的に使っている単語です。「自ら考え、よりよいものを創り出すこと」、この姿勢を生徒や教職員がもつことを期待しています。この姿勢が更なる学園中の発展に大きく繋がると思っています。令和7年度もよろしくお願いいたします。

(異動や校内組織については、HP等では掲載を控えさせていただきます)